

# 計測・制御システムを手軽に実現する シグナルプロセッサ **Aproc-2**

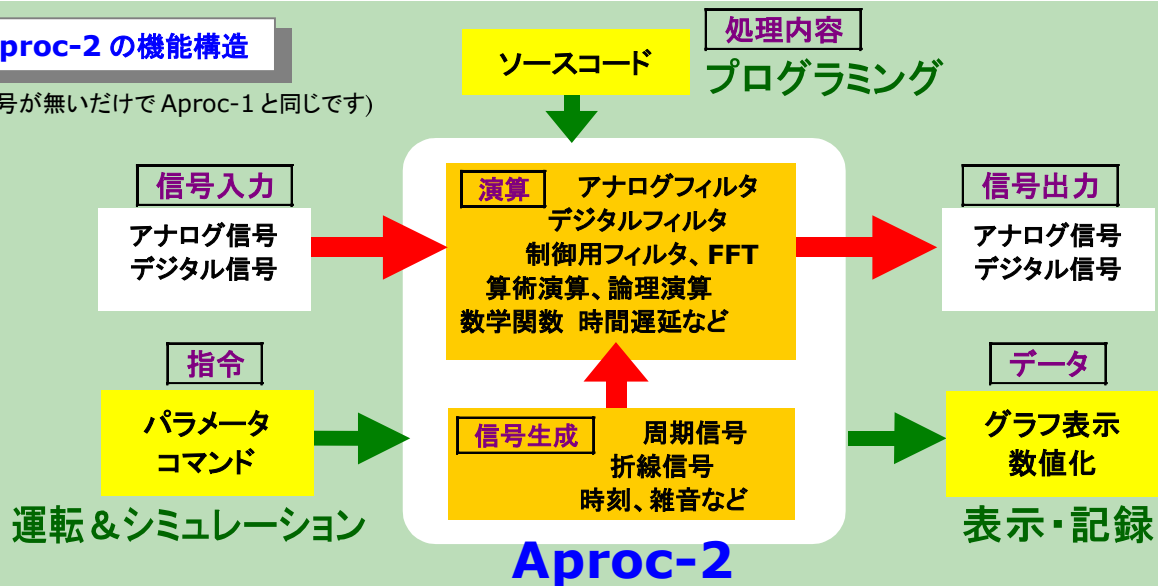
いつでも、どこでも、便利に使える信号処理装置を  
お求め易い価格で提供します。

## Aproc-2 の特長

- ◆ 16ビット分解能のアナログ信号を 32ビット浮動小数点で演算処理します。
- ◆ 多くの関数を備えていますのでプログラム作成は容易です。無料のプログラム作成サービスもあります。
- ◆ 処理内容はパソコンに表示され、エクセルでも読める CVS ファイルとして保存できます。
- ◆ 入出力を簡素化した以外の性能は、Aproc-1 とほとんど同一です。<sup>注1)</sup>
- ◆ 小型・軽量・省電力・低コスト。

## Aproc-2 の機能構造

(拡張信号が無いだけで Aproc-1 と同じです)



## Aproc-2 の外観

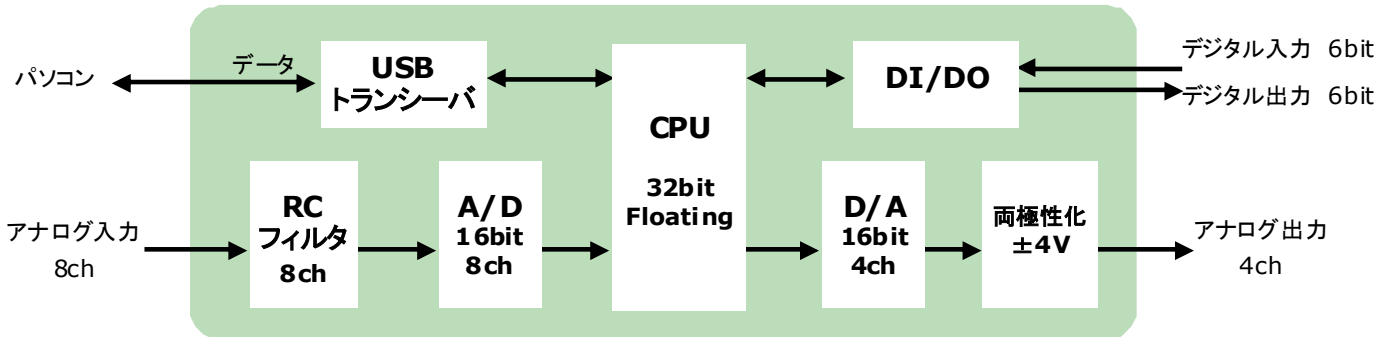


注 1) Aproc-1 との主要な相違点は以下です。

アナログ出力は  $\pm 4V \times 4$  チャンネル、デジタル入出力は 6 ビット。アナログ入力レンジは  $\pm 10V$  固定、平均化機能なし、拡張インターフェースなし。データレコーダとしての最大サンプリングレートは  $8 \times 50KSPS$  (周期 20 マイクロ秒)。

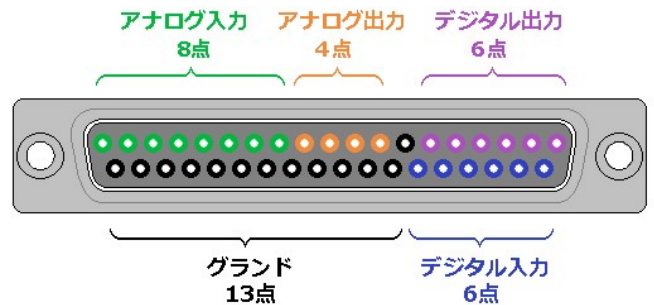
株式会社有馬電子機材

## Aproc-2 の内部構成



## コネクタピンアサイン

Aproc-2 のコネクタを差込側から見た図です。標準の DSUB コネクタを使用しており、適合するコネクタとして 717SDC37P(AMPHENOL) を付属します。



## Aproc-2 の主な仕様

項目	仕様	
アナログ入力	チャンネル数	8
	電圧範囲/分解能	±10V/16ビット
	入力インピーダンス	500 Kオーム以上
	非直線性	±4LSB 以内
	入力フィルタ帯域	10KHz
	入力絶縁	なし
アナログ出力	チャンネル数	4
	電圧範囲/分解能	±4V/16ビット
	精度/非直線性	±16LSB/±1LSB 以内
	出力絶縁	なし
デジタル入出力	点数	入力 6、出力 6
	電圧レベル	LVTTTL(3.3V、入力は 5V まで許容)
通信方式	USB2.0 ハイスピードモード	
寸法	52×70×16.5mm (ケーブルを除く)	
重量	90g (ケーブルを含む)	
消費電力	0.7W 未満 (信号出力を除く)	

項目	仕様	
演算部	演算精度	単精度浮動小数点演算の精度
	算術関数	四則演算、論理演算、比較、平方根、三角関数、逆三角関数、指数関数、自然・常用対数、ユーザ定義関数など
	フィルタ関数	1次、2次、微分、積分、位相進み遅れ、PID制御、FIR、IIR、移動平均、時間遅延など
	波形生成関数	正弦波、矩形波、三角波、のこぎり波、PWM波、ユーザ定義波、一様雑音、白色正規雑音、折線・階段関数など
	入出力関数	アナログ入出力、デジタル入出力、デジタルバイト入出力、ファイル入力
	演算周期	0.1ms~100ms
メモリ	信号、パラメータ	各4095ワード(約16Kバイト)
	プログラムサイズ	8192ステップ(約16Kバイト)

株式会社有馬電子機材

<http://e-arma.com>

〒651-1301 神戸市北区藤原台北町 5-3-2-1404

TEL 078-987-4644 FAX 078-330-3251 E-MAIL [info@e-arma.com](mailto:info@e-arma.com)